

学校沿革概要

明治31年	3月21日	本県告示第64号を以て本校を秋田県第二尋常中学校と称す これが本校の濫觴である
明治31年	11月29日	校舎建築竣工す
明治32年	4月1日	秋田県第二中学校と改称す
明治32年	4月20日	第1回入学式(108名)
明治33年	5月10日	皇太子殿下(大正天皇)御慶事、この日を開校記念日と定める
明治34年	7月23日	秋田県立大館中学校と改称す
明治37年	3月26日	第1回卒業式(68名)
明治43年	5月20日	本校舎出火建物全部烏有に帰す
明治43年	11月25日	新校舎竣工
大正4年	1学期	校歌制定
大正4年	8月6日	大中会(鳳鳴会の前身)発足
大正5年	5月30日	校訓制定
大正7年	5月10日	創立20周年祝賀式举行
昭和3年	9月30日	創立30周年記念式举行
昭和13年	10月1日	創立40周年記念式举行
昭和14年	2月11日	スキー部明治神宮大会中等学校の部(高田市)継走競技優勝
昭和23年	4月1日	学制改革により秋田県立大館鳳鳴高等学校と改称す (普通科12学級) 中学校(3学年・5学級)を併設す
昭和23年	6月26日	定時制課程を併設す
昭和23年	10月8日	創立50周年記念式典举行
昭和24年	3月4日	高等学校第1回卒業式を行う
昭和24年	3月18日	旧制中学校第47回卒業式を行う(これを以て旧制中学校を終わる)
昭和26年	4月1日	男女共学制、女子50名、商業科150名、普通科を併せて21学級
昭和26年	10月28日	校舎全面改築の件、県議会に於いて決定し、校舎改築着工
昭和27年	2月15日	第1回全国高等学校スキー大会(水上市)長距離競走優勝(横山宏)
昭和28年	2月14日	第2回全国高等学校スキー大会(大鰐町)回転競技優勝(上野満)
昭和28年	7月17日	特別教室、講堂竣工
昭和28年	10月10日	創立55周年記念式典举行
昭和28年	10月13日	第8回国民体育大会(徳島)でバレーボール部優勝
昭和29年	2月20日	第3回全国高等学校スキー大会(猪苗代町)継走競技優勝
昭和30年	2月18日	第4回全国高等学校スキー大会(湯沢市)大回転競技優勝(上野満)
昭和33年	3月31日	体育館1124㎡竣工、定時制課程併設廃止(大館桂城高校へ移管)
昭和33年	10月10日	創立60周年記念式典举行
昭和34年	2月15日	第8回全国高等学校スキー大会(新井市)複合競技優勝(桜庭隆夫)
昭和34年	7月7日	財団法人大館鳳鳴高等学校振興会が設立認可される
昭和36年	10月9日 ～13日	第16回国民体育大会におけるバレー、バスケット、軟式庭球 の会場となり天皇、皇后両陛下をお迎えす
昭和36年	11月14日	図書館(3階建)714㎡竣工
昭和37年	4月1日	商業科募集停止(大館商業高校へ移管)、普通科1学級増、21学級編成
昭和38年	4月1日	普通科1学級増、24学級編成
昭和39年	1月6日	山岳部員5名が岩木山で遭難、4名死亡のいたましい事故となる
昭和43年	4月1日	理数科1学級新設、普通科1学級減
昭和43年	9月7日	創立70周年記念事業(プール建設・グラウンド整備)
昭和46年	12月15日	セミナーハウス(鉄骨1部2階建496㎡)完成
昭和48年	2月	第22回全国高等学校スキー大会(鹿角市)回転競技優勝(加藤清英)
昭和48年	9月25日	創立75周年記念式典举行

昭和53年	5月10日	創立80周年記念式典挙行
昭和53年	5月23日	校舎改築竣工
昭和54年	3月29日	普通教室棟(3階建24教室2937㎡)竣工
昭和54年	5月7日	管理棟(2階建1978㎡)竣工
昭和55年	5月6日	特別教室棟(3階建2789㎡)竣工
昭和56年	2月5日	第二屋内体育館(1部2階建1108㎡)竣工
昭和58年	3月16日	体育館(1部2階建1159㎡)竣工
昭和58年	3月31日	運動部部室(301㎡)竣工
昭和58年	10月25日	校舎改築落成並びに創立85周年記念式典挙行
昭和59年	3月23日	テニスコート造成(4面2819㎡)
昭和59年	10月28日	竹村記念公園に松下村塾を模築す
昭和61年	3月20日	文化部部室新築(2階建239㎡)竣工
昭和61年	4月15日	講堂改築(格技場として)竣工
昭和62年	4月1日	70分授業導入
昭和62年	4月10日	雨天練習場(944㎡)竣工
昭和62年	8月10日	旧図書館解体、跡地に駐車場増設竣工
昭和63年	5月10日	創立90周年記念式典挙行
平成2年	8月5日	全国高等学校総合体育大会山岳競技で男子縦走最優秀校、団体女子優勝校
平成3年	3月19日	LL教室完成
平成3年	10月22日	平成2・3年度文部省指定(ティーム・ティーチング)研究、秋田県教育委員会指定(学習指導)研究公開研究協議会
平成4年	10月20日	野球場造成工事完成(22617㎡)
平成4年	11月30日	野球場付帯整備完成(部室105㎡、照明塔2基、スコアボード)
平成5年	10月8日	創立95周年記念事業挙行
平成8年	4月1日	65分授業導入
平成9年	11月7日	鳳鳴記念館(1階341.09㎡、2階198.83㎡)竣工
平成10年	10月3日	創立100周年記念式典挙行
平成11年	3月3日	校訓を制定
平成11年	4月1日	二期制導入
平成12年	4月1日	普通科1学級減(1年 普通科6学級、理数科1学級)
平成12年	8月3日	岐阜インターハイ陸上競技400M障害優勝(田中征克)
平成13年	10月25日	兵庫県篠山鳳鳴高校との「友好提携に関する覚書」に調印
平成14年	12月16日	第75回記念選抜高校野球大会「21世紀枠」候補校表彰を受ける
平成15年	6月5日	文部科学省よりスーパーサイエンスハイスクールの指定を受ける(期間:3年)
平成15年	10月3日	創立105周年記念事業挙行
平成17年	4月1日	55分授業導入
平成17年	8月10日	スーパーサイエンスハイスクール生徒研究発表会で「クマムシの研究」を発表し文部科学大臣奨励賞(全国最高賞)を受賞(虻川修士・柴田佳枝)
平成17年	12月17日	科学技術政策研究所により「科学技術への顕著な貢献 in2005」に選定される(高田典雅・虻川・柴田)
平成18年	4月1日	くくり募集開始(1年 普通・理数科)
平成19年	3月29日	平成18年度実用英語技能検定に於いて文部科学大臣奨励賞を受賞
平成19年	4月1日	50分授業導入
平成20年	4月9日	文部科学省よりスーパーサイエンスハイスクールの継続指定を受ける(期間:5年)
平成20年	10月3日	創立110周年記念式典挙行
平成23年	3月24日	21世紀枠により第83回選抜高等学校野球大会に初出場
平成23年	4月1日	普通科1学級減(1年 普通・理数科6学級)

平成 24 年 12 月 11 日	タイ王国プリンセスチュラボーン科学高校ブリラム校と「姉妹校協定書」に調印
平成 25 年 3 月 12 日	文部科学省よりスーパーサイエンスハイスクールの継続指定を受ける（期間:5 年）
平成 25 年 7 月 5 日	タイ王国プリンセスチュラボーン科学高校ブリラム校生徒 4 名と職員 3 名来校
平成 25 年 10 月 6 日	創立 115 周年事業举行（先輩による課外授業 タイ王国姉妹校提携記念交流会 記念講演会） 記念招待野球（兵庫県立篠山鳳鳴高校）
平成 28 年 4 月 1 日	定時制課程併設、県北地区定時制基幹校となる 旧大館高等学校校舎（大館市柄沢字狐台 52 番地 2）を使用し、校舎呼称を「桜楯館」とする Ⅰ部（昼間の部）とⅡ部（夜間の部）の 2 部制をとる
平成 28 年 7 月 31 日	中国インターハイ陸上競技 400 MH 優勝（関本萌香）
平成 30 年 4 月 1 日	少人数学習推進事業により 1 年普通・理数科 7 学級
平成 30 年 10 月 13 日	創立 120 周年記念式典举行
令和 4 年 4 月 1 日	募集定員 210 名となる
令和 5 年 10 月 7 日	創立 125 周年事業举行（先輩による課外授業 記念講演会）
令和 5 年 12 月 18 日	タイ王国プリンセスチュラボーン科学高校ブリラム校と「姉妹校協定書」に再調印
令和 6 年 4 月 16 日	文部科学省より高等学校 DX 加速化推進事業（DX ハイスクール）の採択校に決定
令和 7 年 1 月 10 日	山岳部岩木山遭難事故追悼集会実施